



町民文芸

短歌

星空の観察会や皆々と
雪の大谷歩きつつ親つつ
北野津 宮本 末秋
不知火の沖合ひかすむ霜の朝
天草めざす船の影見ゆ
北野津 井田 道寛
豪雨にも猛暑にも耐え一輪の
濃き紫のほととぎす花
西野津 古崎スエノ
海の色湯上りつるつるふと覗く
窓辺の冬庭道灯り
西野津 古崎 栄子
亡母に似た何時か使うよ使うから
口ぐせ一つ隠れたくせの夫あり
南鹿野 尾崎 京子
掛け口の無いうつくつを此処にぞと
ハローウインの渋谷の騒ぎ
吉 本 橋村 正之
蒼海に海豚を追えば遙かなる
普賢の峰に白雲は湧く
吉 本 高瀬 道昭

俳句

町民に郷愁そゝる昼の刻
ウエストミンスター寺院の鐘よ
吉 本 高橋 澄子
はかなしや命も人の言の葉も
無常一途の淡き光よ
桜ヶ丘 宮崎敬四郎
晴天の十日も続く秋陽受け
柔らかに揉む百個の柿を
西上宮 村内 一誠
返り見る人の話も色々に
聞いて学んだ人生大学
上鹿島 前村 俊子
摩訶不思議宇宙に渦巻く天の川
北野津 宮本 末秋
風わたる氷川の塘の薄かな
北野津 井田 道寛
カレンダーに予定のつまり菊日和
西野津 古崎スエノ
着信の青き光や冬蜜
南鹿野 尾崎 京子
秋行くや色なき風のやや寒し
西野津 古崎 栄子

秋祭りトコセイの列愛しけり
吉 本 高橋 澄子
穂すすきのさゆらぐ丘の天の澄み
桜ヶ丘 宮崎敬四郎
侍をたたみ重ねて菊日和
桜ヶ丘 吉田 照子
平家郷紅葉はなやぐ四方の峯
桜ヶ丘 宮崎トシ子
寒空や一念こめて丘に佇つ
町 田中 澄子
馬肥ゆる秋にやせゆくよわいかな
西上宮 村内 一誠
コオロギの優しき声や母夢に
上鹿島 前村 俊子

川端康成 をちよびつとひもつく

法道寺 本田花風
川端の出世作「伊豆の踊子」については、これ以上、紐解くことはできません。ノーベル賞に大きく影響した「雪国」、そして「古都」「眠れる美女」、傑作といわれる「山の音」など、それらの作品を紐解くどころか、読むのにはばかられるほど川端の内なる心理が垣間見れ紙上には遠慮しなければならぬ。
川端の数多くの官能的な美文の作品に対し、ノーベル賞は輝いたのでしょうか。日本語の美しさをもっとも際立たせる達人といわれています。その作品群の中でたった一つの青春の香りの作品が「伊豆の踊子」でした。
話題を変えて、「伊豆の踊子」はこれまで多く映画化され、ヒロイン「薫」が登場した。最初は昭和八年の田中絹代、無声映画の時代である。昭和二十九年美空ひばり、昭和三十五年の鰐淵春子、ハーフの鰐淵のキャラとギャップに違和感が残ったそうである。三十八年吉永小百合は健康的な薫を演じる。四十二年内藤洋子、四十九年山口百恵、相手役は一人から選ばれた新人、三浦友和、二人が出会うきっかけとなった作品だった。百恵は歴代の薫の役のなかでもっとも踊子らしい女優として記憶されることになった。
(続く)

文化財つれづれ

氷川町内の文化財を紹介するコーナーです。

宮原三神宮

下宮地区には宮原三神宮があります。三神宮そのものは文化財の指定を受けていませんが、祭りなどに係る無形民俗が町指定の文化財となっているため、三神宮の概要を少しお話いたします。

宮原三神宮は、平治元(1159)年に建てられたと伝わっており、町内でも古い神社の一

つです。

近世までは「三宮社」や「宮原妙見社」と呼ばれ、明治時代以降に宮原三神宮と呼ばれるようになりました。

また、それまでは神仏習合(神道と日本の仏教が合わさって1つの信仰となったもの)のため、6つのお寺が付随して建てられていました。現在境内には、そのうちの1つであった神蔵寺の塔の心礎(中心柱の礎石)や、三宮社時代の社額が残っています。



【お問い合わせ先】 氷川町教育委員会 生涯学習課 ☎52-5860

八火図書館

館だより

今年もあつという間に過ぎていき、残り1月となりました。皆さんにとって、どのような1年でしたか？
直木賞・芥川賞・本屋大賞の受賞をはじめ、映画化やドラママ化された原作小説など、今年もたくさん話題作が生まれました。

この1年間を読書で振り返ってみるのはいかがですか？
八火図書館ではこれらの話題作を多数そろえています。皆さんのお越しをお待ちしております。
※クリスマスやお正月に役立つ料理本もとりそろえています。



新着図書

一般書	児童書
オズの世界 小森 陽一／著	トコトコバス 高橋 和枝／作
沈黙のパレード 東野 圭吾／著	かいけつゾロリ大図鑑 原 ゆたか／作
30センチの冒険 三崎 亜記／著	忍者の迷路 香川 元太郎／作
母の教え 10年後の『悩む力』 姜尚中／著	伝説のオリンピックランナー “いだてん”金栗四三 近藤 隆夫／作
金足農 雑草魂の奇跡 高校野球 番記者有志の会／著	火も包丁も使わない 魔法のレシピ 寺西 恵里子／作

開館時間
平日 10時～18時
木曜 10時～20時
土日曜 10時～17時

休館日
月曜・祝日
※詳しくはスタッフにお尋ねください。

【お問い合わせ先】 八火図書館 ☎62-3489 <http://www.hikawa-lib.jp/info/hakka/>